

950K 962K

ホイールローダ



特定特殊自動車排出ガス2011年基準適合車
国土交通省指定低騒音型建設機械

	950K	962K
運転質量	19,650kg	20,600kg
バケット容量	3.3m ³	3.6m ³
エンジン定格出力	149kW(202PS)	164kW(223PS)

<http://www.keiyou.net>



クリーンで経済的。 最上のパフォーマンスをすべてのお客様へ。

最先端の環境性能と磨き抜かれた作業性能。
お客様の期待に応える先進のクオリティを、是非お確かめください。

85年以上の歴史と実績に磨かれたマルチインターナショナル企業 Caterpillar® から、
お客様の生産性・利益向上に貢献する、最新のマシンをお届けします。

Cat® 950K/962K ホイールローダ

世界で最も厳しい排出ガス規制「オフロード法 2011年基準*」をクリアする優れた環境性能や
E&Hシステムを駆使した自在かつ的確な操作性、
オペレータのために全てが進化した、最新のワイド&デラックスキャブなど、
あらゆる機能・装備が、ひとつ上の作業効率を目指して、
お客様に新たな価値と成果をもたらします。

950K/962K

ホイールローダ

*オフロード法2011年基準: 特定特殊自動車排出ガス2011年基準
(平成22年特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律施行規則等一部改正)



950K



962K



特定特殊自動車排出ガス
2011年基準適合車



国土交通省指定
低騒音型建設機械

<http://www.keiyou.net>

地球にやさしい環境性能と低燃費、
これからの現場にふさわしい
多彩なクリーン&エコシステム。



燃費低減に貢献する 最新のエコノミーシステム

燃費効率の向上を担う様々な電子制御システムが、より経済的な作業をアシストします。また、液晶モニタに瞬時燃費や残存稼働時間などを表示可能。省エネ運転の状況や給油タイミングのチェックに活用いただけます。



フュエルマネジメントシステム(FMS)

システムをONにすると自動的にエンジントルクとスピードを絞って燃料消費量を低減。ルーズ積込み作業などで特に有効です。ON/OFFの切替えはキャブ内のディスプレイで行えます。

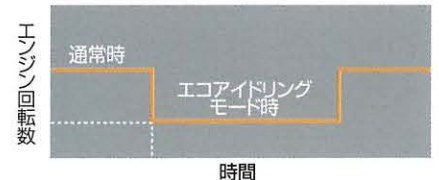
燃料消費量 約 **3~10%低減**※
(vs システムOFF時) ※作業状況により効果は異なります。

オートアイドルストップ機能

一定時間アイドル状態が続くと自動的にエンジンを停止させ、燃費・CO₂排出量を低減します。エンジン停止までの時間や機能のON/OFFは、モニタ上で容易に設定できます。

エコアイドルモード

ダンプ待ちなど長時間のアイドル時(車両待機状態)に、エンジン回転を自動で下げるエコアイドルモードを搭載。アイドル時の燃料消費を低減すると同時に騒音も抑えます。パーキングブレーキの解除などにより自動で通常の回転数まで復帰します。



オフロード法2011年基準をクリア。
定評のACERT™テクノロジーに
独自のアフタートリートメント技術を採用し、
より高い環境性能を追求しました。
さらに、フュエルマネジメントシステムを
はじめとする各省エネシステムの搭載により、
燃料消費量の低減を図っています。

環境性能と燃費効率を追求した高出力 Cat® C7.1ディーゼルエンジン

クリーンな排出ガスと燃料消費量低減を両立したCat C7.1ディーゼルエンジン。定評の電子制御テクノロジーに加え、NRS (NOx Reduction System) や、最新のアフタートリートメント技術の導入により高い環境性能を実現しました。



特定特殊自動車排出ガス
2011年基準適合車

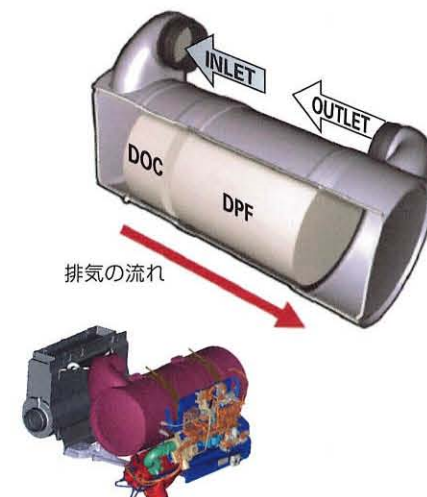
高い排出ガス浄化能力を発揮するアフタートリートメント技術 「Catクリーンエミッションモジュール」

DOC/DPFの二重構造により、段階的に排出ガスをクリーンにするCatクリーンエミッションモジュールを搭載。高い浄化作用で有害な排出ガス成分を効率よく無害化します。

DOC : ディーゼル酸化触媒
DPF : ディーゼルパーティキュレートフィルタ

DPF再生システム

DPFで捕捉し、堆積したすすを酸化除去するDPF再生システムを採用。再生処理は自動で行われますが、必要に応じてキャブ内のスイッチで手動により再生させることもできます。



排気ガス成分NOxを大幅に低減 NOxリダクションシステム

エンジンからの排気の一部を温度を低下させて給気側へ戻し、燃焼温度を低下させることで、NOxの発生量を低減するNOxリダクションシステムを搭載しています。

先進の電子・油圧制御による快適オペレーション。 さらなる汎用力が仕事の幅を広げます。

一台二役、パラレルリフト機構で汎用性を高めた 新型Zバーリンゲージ

リフト操作のみでチルトポジションを水平に保ちながらリフト上げを可能にした、パラレルリフト機構を採用。キャブ内のモニタでパラレルリフトモードを有効にすることで、チルトの傾きはE&Hシステムによって水平に自動制御されます。パレットフォーク作業などの作業性能が格段に向上します。



強力な掘削力

最大掘起力
950K
161kN
962K
168kN

アップした強力なチルト力(最大掘起力)が優れた掘削性能と、ストレスの無い余裕の作業を実現します。

ゆとりの作業範囲

ダンピングクリアランス&リーチのアップにより作業範囲がさらに拡大。ゆとりのワーキングゾーンで仕事がさらにはかどります。

ダンピングクリアランス

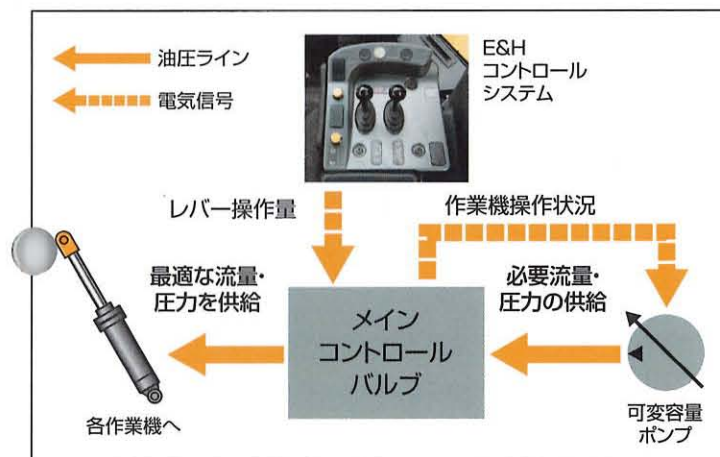
950K 8% / 962K 10% アップ*

*従来機比



全油圧オンデマンド制御を実現 ロードセンシングハイドロリックシステム

エンジン回転数にかかわらずレバーストロークによって流量をコントロール。必要な圧力・流量を適正な量だけ供給するため、作業に必要なパワーがしっかり得られます。パワーロスが少なく、生産性、燃費の大幅な向上を実現しました。

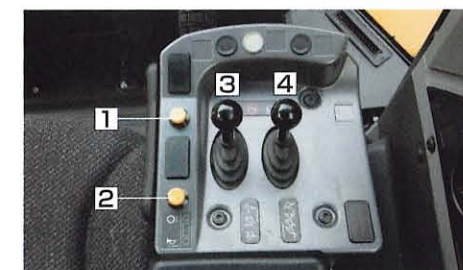


パラレル油圧回路でスムーズな連動操作

チルト、リフトの同時操作が可能なパラレル回路を採用。スムーズかつスピーディな操作が行え、サイクルタイムを大幅に短縮できます。

作業に差がつく先進の作業機操作性 E&H コントロール

指先だけの軽い操作で、ムダ無く緻密な作業機コントロールが行えます。キャブ内からのリフト・チルトキックアウトの設定や微操作モードなども選択可能です。



- ① シフトダウンスイッチ
- ② ホーンボタン
- ③ チルトコントロールレバー
- ④ リフトコントロールレバー

リフト/チルトポジション

リフトキックアウト位置(上下)、チルトキックアウト(角度)をキャブ内のスイッチで簡単に設定できます。また、新たにキックアウトを無効にする機能も加わり、オペレータの好みや、作業内容によりきめ細かな設定が可能になりました。

ソフトストップ機能

作業機を急停止した時のショックを和らげ、荷こぼれを防止します。また、リフトキックアウト機能では、設定されたキックアウト位置で停止する際のショックを和らげます。また、バケットダンプ、ラックバック時のシリンダストロークエンドでのショックも低減。耐久性や乗り心地の向上に加え、作業時の騒音も低減されます。

クイックディテント機能

レバーをディテント位置に入れて離すと、レバーは自動的にセンタ位置に戻り、その間作業機はキックアウト位置まで動き続けます。操作の簡略化によりスムーズな操作を可能にしました。

微操作モード

作業機の動き出しをゆるやかにできるモード。ダンプ耕耘り作業などに有効です。

キャブフロントガラスに曲面ガラスを採用

キャブフロントガラスにワイドな曲面ガラスを新たに採用。ピラーレスによる視界の向上はもちろん、キャブ前方の広い空間がゆとりの居住空間を提供します。



4ポストキャブ構造による可視領域の拡大

視界を遮る柱が少なく、オペレータからの水平方向の可視領域(角度)が約260度から315度に大幅拡大。安全性や作業効率の向上に寄与します。

新しいデザイン、確かな機能とパフォーマンスが、 ハイレベルな生産性をもたらします。



高出力・高トルク C7.1 ACERT™エンジン

従来機比で最大トルク、トルクライズがアップし、
パワフルで粘りのある特性で優れた作業性能を
発揮します。

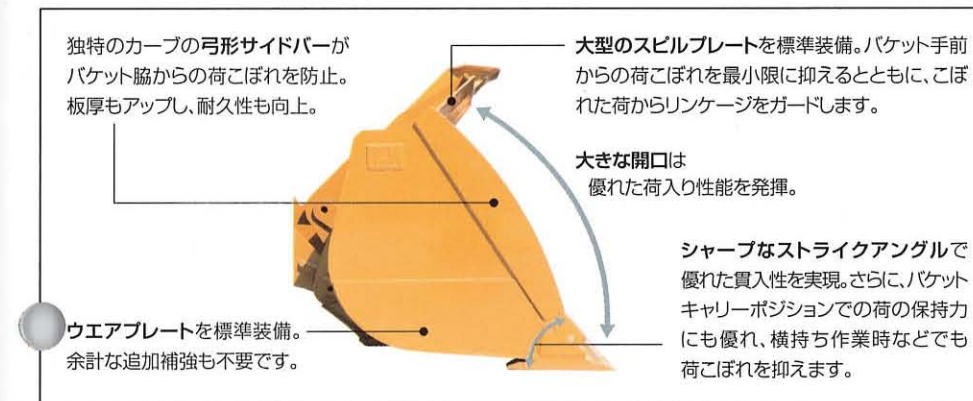


エンジン定格出力		最大トルク
950K	962K	950K/962K
149kW	164kW	999N・m
[202PS]	[223PS]	



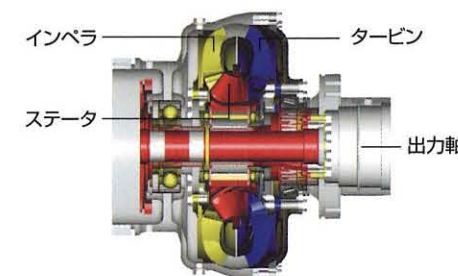
新しいデザインで作業性能がさらにアップ パフォーマンスシリーズバケット登場

大きな開口とサイドバーが特徴的な新開発のパフォーマンスシリーズバケットを標準装備。今までにない優れた荷入り性能を実現し、作業効率のアップに貢献します。



ロード&キャリーなどで優れた省燃費効果を発揮する フリーホイールステータトルクコンバータ(FWSTC)を標準装備

軽負荷・高回転域でトルクコンバータの抵抗を下げ、パワー伝達を効率よくアシスト。走行距離が長めの現場やロード&キャリーなどで、特に優れた省燃費効果を発揮します。



バケットフィルファクタ(積込係数)

5~15%*アップ

*積込材料やその他条件により異なります。



電子制御フルオートマチックトランスミッション

ECPC(電子式トランスミッションクラッチ圧制御システム)機能により、速度段やエンジン回転数などの稼働状況に応じてトランスミッション内のクラッチ圧を最適に制御。スムーズかつ効率的な変速が可能で、乗り心地とクラッチなどの耐久性アップに貢献します。2速から1速へのダウンシフトは新たにトルク感知式を採用し、よりスムーズでトルク切れのないシフトチェンジを実現します。

システムONで燃費を低減 新型バリエابلシフトコントロールシステム(VSC)

シフトアップタイミング(パターン)を作業に応じて2段階に切替えが可能。VSCをON(エコノミーモード)にすることで通常(VSC:OFF、アグレッシブモード)より低い回転数でシフトアップし、燃費を低減します。

快適な乗り心地をキープし荷こぼれも低減 オートライドコントロールシステム

走行時の車体揺れを減少させ、乗り心地をアップ。オートモードでは時速約10km/h以上で自動的に作動します。

かつてない快適さ、 最新の高機能装備をすべてのオペレータに。



ゆとりと機能性を高める 新型ROPS/FOPSキャブ

広々とした室内、ワイドな作業視界や様々な快適装備により機能的なオペレータ環境を実現。随所に配置したグラブハンドルやROPS/FOPS構造など、安全性への配慮も行き届いています。また、キャブマウントにはビスカスマウントを採用。より静かで振動の少ないオペレータ環境を提供します。



低騒音パッケージを標準装備

外部騒音のみならず、オペレータ騒音も低減。国土交通省低騒音型機械にも指定。



- フロントヒンジドア 従来のリアヒンジドアに比べ、開口面が大きく乗降性に優れています。
- 昇降ラダー 傾斜角度が大きく、安全に昇り降りが行えます。

メータ、モニタリングシステムなどを集約した 新型ディスプレイ

キャブセンターダッシュには、各種メータ類とモニタリングシステムなどを一体化した新型ディスプレイを標準装備。ひと目でわかるアナログゲージや見やすいLED式警告灯を、中央には新たに大型液晶画面を配置。見やすい液晶画面を見ながら各種モードの設定や変更がボタンで容易に行えます。



- | | | |
|----------|-------------------|-----------|
| 1 タコメータ | 4 燃料計 | 7 各種警告灯 |
| 2 冷却水温度計 | 5 トランスミッションオイル温度計 | 8 モニタ用ボタン |
| 3 作動油温度計 | 6 大型液晶画面 | |

液晶画面で様々な表示、設定が可能



通常画面



メインメニュー画面



メンテナンス画面

安全を確保する後方視界

リアビューカメラ&モニタを標準装備

モニタには後退時に便利な水平／垂直／車両軌跡マーカを表示可能です。



可倒式大型リアビューミラー



さらに使いやすく、わかりやすくなった 新しいコントロールパネル



右フロントポストに、運転操作に関する各種スイッチを集中配置。わかりやすいアイコン付き大型スイッチを押しやすいラバーでカバー。スイッチ脇のLED表示によりON/OFFの確認も容易です。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 9 ウィンカー | 20 DPF手動再生 |
| 10 ハイ／ロービーム切替え | 21 DPF再生中止 |
| 11 作業灯 | 22 リフトキックアウト |
| 12 追加作業灯* | 23 トランスミッションニュートライザー |
| 13 熱線ミラー* | 24 ヘルプ |
| 14 ライドコントロール | 25 オートディグ* |
| 15 チルトキックアウト | 26 クイックカブラ* |
| 16 トランスミッション | 27 フロントアタッチメント選択* |
| 17 パーキング／ヘッドライト | 28 ベイロード再計量* |
| 18 ハザード | 29 ベイロードクリア* |
| 19 回転灯* | 30 パーキングブレーキスイッチ |

※はオプション用です。

エアサスペンションシートを標準装備

ランバーサポートがオペレータをしっかりサポート。たっぷりの座面とエアアクションが、快適な乗り心地を実現します。



便利な快適装備、安心の機能



プレッシャライザ機能付
オートエアコンディショナ



AUX端子付AM/FMラジオ



油圧ロックスイッチ



MP3プレーヤージャック&
携帯電話ホルダ、ドリンクホルダ



サンバイザー



後進時に自動[※]で作動する
オートリアワイパ
※フロントワイパ作動時

信頼のクオリティと効率的なメンテナンスが 高性能を長く維持します。



電動チルトアップエンジンフード& クラムシェルフード

スイッチ操作でエンジンフード全体が大きくチルトアップ。エンジンルーム内にフルアクセスが可能です。また、フード後部が部分的に開閉できるクラムシェルフードを採用。ラジエータ周りへのアクセス性も良好です。



クラムシェルフード

キャブトップ全周を取り囲む 大型ハンドレール

車両に上がって作業をする時、特にフロントガラスの掃除時などにしっかり握れて、体を支えることができます。



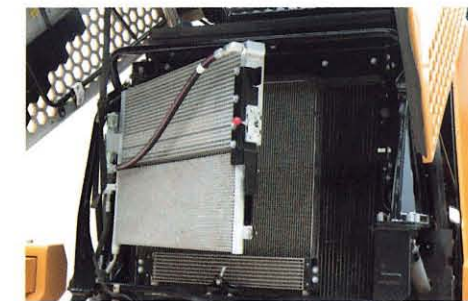
フロントガラスへ安全にアクセス フロントウインドアクセスステップ

フロントガラス清掃用のアクセスステップを新たに装備。フロントガラスへ安全にアクセスできます。



目詰まりしにくく清掃も容易な スイング開閉式オイルクーラ&コンデンサ

クラムシェルフードを開き、スイング開閉式のオイルクーラとエアコンコンデンサを開くことで、ラジエータコアに直接アクセスが可能です。また、ファンの風向きを逆転し、ラジエータに付着したゴミを吹き飛ばすオートリバーシングファンをオプションで用意しています。



油圧系統サービスセンタ

アクセス箇所を集中させて点検・サービスを効率化させる「サービスセンタ」設計。車両右側にはトランスミッションや作動油フィルタ、各プレッシャーポートなどに地上からアクセス可能な油圧系統サービスセンタを設置しました。



電気系統サービスセンタ



車両左側のステップ下には電気系統サービスセンタを設置。ディスコネクトスイッチとエンジンフードの電動開閉スイッチが配置されています。

電動燃料プライミングポンプ

フィルタ交換時や万一の燃料切れの際のエア抜きが容易に行えます。



エコロジードレン

エンジン、トランスミッション、作動油の各油脂類交換時に液垂れなどを防ぐ、エコロジードレンを標準で装備。

信頼性と安全性を紡ぐ確かなディテール



バケットポジションセンサ

チルトレバー内側に配置。落石などによる破損の心配がありません。



ステアリング
ニュートライザバルブ

アーティキュレート部に、ステアリング油圧カットオフスイッチを装備。操舵のストロークエンドで油圧供給をリリースし、衝撃緩和と油圧回路保護に役立ちます。



新エアフィルタシステム

レインキャップと多層偏向板チューブにより約93%のゴミを事前に除去し、フィルタの目詰まりを防止します。また、2重構造フィルタがクリーンな空気を供給します。



エンジン非常停止スイッチ

キャブステップ下にエンジン非常停止スイッチを装備。万の際に車外からエンジンをストップさせることができます。

ディレイエンジン シャットダウン

エンジンコンポーネントが高温の時はエンジンキーをオフにした後も、エンジンコンポーネントが十分に冷却してから自動でシャットダウンを行います。不要の場合はOFF設定も可能です。

油脂類/フィルタ類の交換サイクル

エンジンオイル(CJ-4)の交換/エンジンオイルフィルタの

500時間 : 交換/燃料フィルタの交換/作動油フィルタの交換/
トランスミッションオイルフィルタの交換

1,000時間 : トランスミッションオイルの交換

2,000時間 : ディファレンシャルおよびファイナルドライブオイルの交換

3,000時間 : 作動油の交換

フィルタ、オイル等の交換間隔は作業条件により異なります。

Product Link

プロダクトリンク

建機遠隔稼働 管理システム

プロダクトリンクとは、車両の各種情報(車両位置/稼働状況/燃料消費量)を無線通信で送信することにより、遠隔地で車両管理を可能とするシステムです。

オフィスでも、外出先でも。
機械情報をチェック。

●車両情報はインターネット配信。パソコンでいつでも閲覧できます。

機械管理を効率化

複数台保有でも全車両の位置や稼働状況を一元管理。車両配備、出荷拠点や運送ルートが効率化できます。

メンテナンス業務の効率化

メンテナンス部品の交換時期情報や警告情報などの確認が出来るため、タイムリーで適切な車両整備が可能です。

充実のお客様対応

車両情報をお客様と共有でき、よりきめ細かいご提案・情報提供ができます。



新車時の性能をいつまでも

お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検整備など適切な維持管理をお手伝い。ニーズに応じて最適な機械管理をご提供いたします。

定期点検 契約

月例の機械点検
+
定期自主検査
+
オイル分析(SOS)

メンテナンス 契約

定期点検
契約
+
オイル交換
+
フィルタ交換

主なオプション



コマンドコントロールステアリング



フロントウィンドガード



ローディングフェンダ

- オートリバーシングファン
- 自動給脂システム

特殊仕様車

ロギング仕様 (950K)

ホイールローダならではの機動性を活かして、ストックヤードでの集材、選別、積み込みなどの作業をスピーディーにこなします。

主な装備品

強化型チルトシリンダ
高耐久トランスミッション
増量カウンタウエイト



※写真はオプション品を含みます。フロントアタッチメントは含まれません。

装備品

●: 標準装備 ○: オプション -: 設定なし

	仕様内訳	950K	962K
作業装置 & 油圧システム	スタンダードリフトアレンジ	●	●
	ハイリフトアレンジ	○	○
	油圧2バルブシステム	●	●
	油圧3バルブシステム	○	○
	油圧4バルブシステム	○	○
パワートレイン	ライドコントロールシステム	●	●
	標準アクスル	●	●
	アクスルエコロジードレン	○	○
	パワートレインガード	○	○
	フリーホイールステアトルクコンバータ	●	●
キャブ	走行モード切替機能(VSC)	●	●
	集中制御ブレーキシステム(IFS)	●	●
	密閉加圧式ROPS/FOPSキャブ	●	●
	外気導入式ブラッシャライザ機能付オートエアコンディショナ	●	●
	エアサスペンションシート	●	●
その他	ホイールステアリングシステム	●	●
	コマンドコントロールステアリングシステム	○	○
	セカンダリステアリングシステム	●	●
	E&H 作業機コントロールシステム	●	●
	標準作業機コントロールレバー	●	●
エンジン	間欠式フロントワイパ	●	●
	自動(オート)リアワイパ	●	●
	AUX端子付自動選局AM/FMラジオ	●	●
	ラバーマウントキャブガラス	○	○
	フロントウィンドガード	○	○
その他	リアビューカメラ&モニタ	●	●
	ゼネラルパーパスバケット 3.3m³	●	—
	ゼネラルパーパスバケット 3.6m³	—	●
	ボルトオンカッティングエッジ	●	●

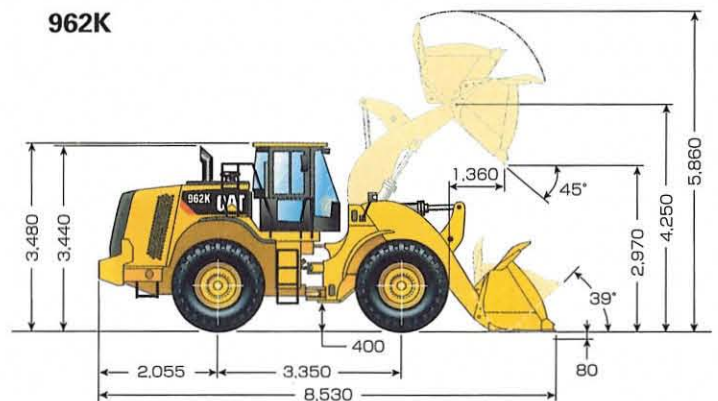
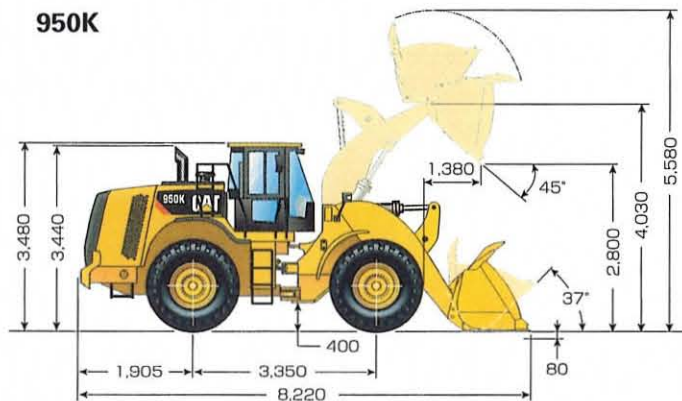
タイヤバリエーション (950K, 962K)

- 23.5 R25 ☆ L2ラジアルタイヤ
- 23.5 R25 ☆ L3ラジアルタイヤ
- 23.5 R25 ☆ L5ラジアルタイヤ
- 23.5-25, 20PR L3バイアスタイヤ

詳しくはお近くの販売店にお問い合わせ下さい。

950K/962K ホイールローダ

外形図 (単位: mm)



主要諸元

	950K	962K
運 転 質 量	19,650	20,600
バ ケ ッ ト 容 量	3.3	3.6
常 用 荷 重	5,450	5,800
最小旋回半径 (バケット外側、キャリポジション)	6,780	6,840
全 長	8,220	8,530
全 幅	2,770	2,930
全 高 (キャブ上端まで)	3,480	3,440
ホイールベース	3,350	3,350
トレッド (前後輪とも)	2,130	2,130
最低地上高	400	400
名 称	Cat C7.1 ディーゼルエンジン (認証型式: キャタピラー UDS-C7.1)	
形 式	4サイクル水冷直列直噴式 ターボチャージャ、アフタークーラ付	
シリンダ数-内径×行程	6-105mm×135mm	
総 行 程 容 積	7.01	
定 格 出 力 / 回 転 数	149(202)/2,150(2,150)	164(223)/2,150(2,150)
形 式	電子制御フルオートマチック プラネタリ式/パワーシフト	
速 度	前進4段、後進4段	
最 高 速 度 前 進 / 後 進	38/40	
トルクコンバータ形式	3要素1段2相	
タイヤサイズ	23.5R25 L-3ラジアルタイヤ	
サービスブレーキ形式	全油圧式密閉湿式単板ディスク	
駐車ブレーキ形式	推進軸制動内部拡張式	
形 式	フレーム屈折式 パワーステアリング	
操 向 角 度	左右40	
燃 料 タ ン ク (軽 油)	338	
冷 却 水	60	
エ ン ジ ン オ イ ル パ ン	20	

単位は国際単位系によるSI単位です。()内の数値は旧表示を併記したものです。

キャタピラー・ジャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR, Caterpillar, CAT, Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。

仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

2053C5-04(0515)



<http://www.keiyou.net>